

# 連合新潟

第380号 2022.10.15  
日本労働組合総連合会  
新潟県連合会  
〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2  
TEL025(281)7555  
FAX025(281)7556  
発行人 牧野茂夫  
題字 宮崎風穂  
定価 1部5円

## 10月の主な活動

- 1日 県央地協意見交換会
- 11日 県議会議員懇談会
- 13日 第12回四役会議  
第12回執行委員会
- 23日 地域活性化フォーラム  
(2022にいがたワーク&  
ライフフォーラム in 柏崎)
- 28日 連合新潟  
第32回年次大会

連合新潟  
ホームページ



## 男女平等参画は道半ば

### 誰もが尊重され、認め合い、共生していける社会をめざし、計画を実行していこう

#### 「連合新潟第4次男女平等参画推進計画」の結果の検証まとめ

連合新潟は、2014年

#### 【目標1】

度に策定した「連合新潟第4次男女平等参画推進計画」の2020年度までの計画達成に向けて、構成組織・地域協議会とともに取り組んできました。

#### 【結果】

女性枠を設け参画率の向上を図り、女性役員比率は直近で23・7%に向上

#### 【目標2】

な取り組み目標と、その結果は次のとおりです。

#### 【結果】

女性比率は14・2%と数値目標には達しなかった。

#### 【目標3】

率の向上に努めたが、第31回定期大会(2021年10月28日開催)の女性参画率は14・2%と数値目標には達しなかった。

#### 【結果】

率の向上に努めたが、第31回定期大会(2021年10月28日開催)の女性参画率は14・2%と数値目標には達しなかった。

#### 【目標1】

率の向上に努めたが、第31回定期大会(2021年10月28日開催)の女性参画率は14・2%と数値目標には達しなかった。

#### 【結果】

率の向上に努めたが、第31回定期大会(2021年10月28日開催)の女性参画率は14・2%と数値目標には達しなかった。

## 勇気をもって踏み出そう！ 〜今までの「当たり前」をアップデート〜

### 連合新潟女性委員会 「女性ミートイング」初開催

9月10日、新潟ユニゾンプラザにて、連合新潟女性委員会が主催する「女性ミートイング」を開催しました。これまでは「構成組織・地域協議会女性代表者会議」として開催していましたが、参加者から、女性代表者会議という会合名が重たいとの声があがっていたため、女性委員会が「女性ミートイング」と改名しました。

前半は、講師の連合新潟・桑原

副事務局長が、自身の専従経験を

踏まえながら、女性参画の必要性

と、仲間づくりの大切さを語り、

その後の質疑も大いに盛り上がり

ました。

後半のグループワークでは、悩

み共有や参画とはどういうこと

なのかなど活発に意見交換が行わ

れ、参加者からは様々な機会を通

じて仲間を増やし、女性参画を進

めていければとの声寄せられま

した。

女性委員会では、労働組合に女

性も参加しやすい環境づくりを追

求しながら、女性組合員同士の交



連合新潟における女性参画の推移

(女性数、女性比率)	2014年	2016年	2018年	2020年
執行委員数	5名	8名	9名	9名
執行委員数比率	12.8%	20.0%	23.1%	24.3%
三役数	1名	2名	2名	2名
副事務局長数	0名	0名	1名	1名
大会代議員数	4名	55名	23名	42名
大会代議員数比率	2.3%	30.9%	13.6%	25.8%
地方委員数	4名	21名	24名	21名
地方委員数比率	4.4%	23.6%	28.6%	25.0%

## 働くものの視点で、県政運営を

### 第17回推薦県議会議員懇談会

毎年秋に行っている新潟県への次年度予算要望に向け、第17回推薦県議会議員懇談会を開催しました。

連合新潟の新潟県への予算要望書は、各構成組織から選出された委員で構成される政策委員会で論議され、その後、執行委員会で確認し、新潟県知事へ要請していただきます。

この予算要望書を知事に手交するにあたり、推薦県議会議員に対して要望書の内容を共有するとともに、政策実現に向けた意見交換を行っています。今回の県議会議員懇談会では主に、物

高対策、教職員不足・未



地協総会日程

地協名	開催日時	会場
下越	11月18日(金) 15:00	イクネスしばた
新潟	11月11日(金) 18:30	ガレソンホール
佐渡	11月11日(金) 18:30	新潟交通佐和田ビル
県央	11月24日(木) 18:15	リサーチコア
中越	11月16日(水) 15:00	ホテルニューオータニ長岡
柏崎	11月28日(月) 18:30	柏崎市産業文化会館
上越	11月11日(金) 15:00	ホテルハイマート

## 2022年度 連合・愛のキャン

### 新潟県内の支援団体が決定しました

「連合・愛のキャン」は、「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、NGO・NPO団体などの事業・プログラムへの支援、および自然災害などによる被災者に対する救援・支援を目的としています。

2022年度は全国118団体へ総額87,750,000円の助成が決まりました。

このうち新潟県内は次の4団体が対象となりました。

- NPO法人 アジアクラフトリンク (助成金額：50万円、助成回数：初)
- 荻川を花いっぱいにする会 (助成金額：10万円、助成回数：初)
- NPO法人 教員サポートSmileういんず (助成金額：50万円、助成回数：2回目)
- NPO法人 サードフィールドさど (助成金額：20万円、助成回数：初)

今月は「荻川を花いっぱいにする会」をご紹介します。

#### ○荻川を花いっぱいにする会 (助成回数：初)

助成金額 10万円  
新潟市秋葉区車場1-21-30  
代表者：東城 昌司



団体からのメッセージ：この度は、助成金を賜り心より感謝申し上げます。

私たちの会は、地域美化活動を通じて青少年の健全育成につなげることを目的にして、地元のJR駅構内や警察署・郵便局などへ、小中学生と警察官・自治体職員・郵便局員の皆さんと一緒に、春は花の苗、秋はチューリップ球根の植え付け作業を33年間続けています。

33年前に30人で発足した会ですが、徐々に会員を増やし、現在は160人を超える会員数となりました。しかしコロナ以降、新規加入活動は難しく、会員数の減少が続いています。また、作業員の高齢化などにより、水やりや草取りなどの日常活動も困難になっています。更に、感染拡大防止の観点から小中学生と一緒に作業ができず、花の苗・チューリップ球根の数を減らすなどして、活動規模を縮小しています。

いただいた助成金は、33年間続いているこの活動を更に前に進め、地域が笑顔でいっぱいになるよう、新規会員の拡大を目的とした広報活動に使わせていただきます。本当にありがとうございました。

